

飯豊本山 大日岳



飯豊連峰

- 期 日 平成18年8月6日(日)～8日(火) 2泊3日
- 天 気 6日(日) 晴(風が無く猛烈に暑い)・午後は曇る
7日(日) 晴(午後から曇る)
8日(月) 晴(風が無く朝から暑い)
- 参加者 山に遊ぶ人 3人
- 宿泊地 切合小屋(避難小屋)

○ コースタイム 6日(日)

五日市	車	—	2:10	眠い中を出発
久喜IC		3:30	3:30	日の出IC2:25 L=9km 川越IC 2:50 L=46km 久喜IC=78km
会津坂下IC		6:15	6:25	L=342km 途中:那須SA4:50 郡山JC5:30 インター出口のセブンイレブンで食事等買い物
御沢(駐車場) (川入キャンプ場)		7:20	7:45	L=382km トイレ等が揃っている駐車場
横峰小屋跡	徒歩	11:00	11:15	下15里 8:45~9:00 上15里 9:55~10:10 猛烈に暑い中の樹林帯の登り。
峰秀水		11:45	12:15	冷たくおいしい水 昼食
三国岳		13:50	13:50	剣ヶ峰の岩稜 13:10~13:20 風が無く苦しい登りが続く
切合小屋		16:00	—	アップダウンが続く。トイレの工事中で仮設トイレ 小屋のビールが冷えてなかった。

7日(月)

切合小屋	徒歩	—	5:00	4時起床
飯豊山神社		6:40	6:50	草履塚5:30 草履塚の手前で雪渓を渡る。 神社にお参りする。お札等購入できる。
飯豊本山 (2,105m)		7:00	7:20	杵差岳~大日岳まで展望抜群。朝日連峰は 雲で霞んでいた。神社の方が高いような感 じがした。頂上には誰もいなかった。
御西小屋		8:30	8:35	すがすがしい稜線歩き。 ニッコウシダの群落が見られる。
大日岳 (2,128m)		9:50	10:30	大日岳の最後の登りはつらい(背中から日 が当たり暑い) 頂上は360°の展望。
御西小屋		11:45	12:00	水場を往復15分。 雪渓の水で冷たくうまい。

飯 豊 本 山	徒歩	1 2 : 5 0	1 2 : 5 0	喜多方市長の一行と会う。
飯 豊 山 神 社		1 4 : 1 0	1 4 : 3 0	神官（神官から依頼された人）、本山小屋の主人、市長とその一行などと休憩
切 合 小 屋		1 6 : 2 0	—	遠くの雪渓に熊が見えた。（御秘所から）往路に雪渓の中に埋めた缶ビールが、雪渓が解けて冷えていなかった。 御秘所の岩場は気おつけければ問題ない。

8日（火）

切 合 小 屋	徒歩 車	—	5 : 0 0	4:00 起床
三 国 岳		6 : 3 0	6 : 4 0	風がなく暑い樹林帯の尾根歩き。
峰 秀 水		7 : 4 0	8 : 0 0	三国岳と三国小屋が見える。
御 沢（駐 車 場）		1 0 : 3 0	1 0 : 3 5	天気恵まれ暑く疲れた。
い い で の 湯		1 0 : 5 0	1 2 : 0 0	L=391km 温浴（500円）と食事
会 津 坂 下		1 3 : 0 0	1 3 : 0 0	坂下インターの信号より只見へ
小 出		1 5 : 4 0	1 5 : 4 0	只見 13:45 L=555km
六 日 町 I C		1 6 : 3 0	1 6 : 3 0	L=571km 浦佐 16:00 ~ 16:20（夕食）
日 の 出 I C		1 8 : 3 0	1 8 : 3 0	L=765km 関越ICより曇
五 日 市		1 8 : 5 0	—	L=773km

費 用

交 通 費		1 9 , 1 2 2 円	交通費計（3人分）
高 速	日 の 出 ~ 川 越	1 , 3 5 0 円	早朝夜間割引
	久 喜 ~ 会 津 坂 下	4 , 0 0 0 円	深夜割引
	六 日 町 ~ 日 の 出	5 , 4 5 0 円	
燃 料 費（ガソリン代）		8 , 3 2 2 円	59.3L
宿 泊 費			素泊まり（1人分）
切 合 小 屋（2泊）		5 , 0 0 0 円	1泊 2 , 5 0 0 円
そ の 他			
缶 ビ ル（切 合 小 屋）		8 0 0 円	冷えてなかった。360cc
ポカリスエット（本山小屋）		5 0 0 円	ペットボトル 500cc
い い で の 湯		5 0 0 円	入浴料

○ そ の 他

暑くて最初の登りから疲れた。気力で全行程を予定通り踏破した。
雪渓が山肌に残り、素晴らしい山並みが見られた。高山植物もきれいだった。
峰秀水と御西の雪渓の水が冷たくおいしかった。水が本当にうまいと思った。
切合小屋は、管理人も2人いて食事も出来る。避難小屋ではないのでは？
三国小屋、本山小屋、御西小屋の水場は、縦走路より往復20分くらい下る。